

金沢動物園のスーチョワンバーラルの 「クイーン」が死亡しました

金沢動物園で、スーチョワンバーラル「クイーン」が死亡しましたので、お知らせします。

1 死亡したスーチョワンバーラルについて

- (1) 名 前 クイーン
- (2) 性 別 メス
- (3) 年 齢 18 才
(平成 10 年 12 月 4 日生まれ、
人間でいうと約 70 才)
- (4) 死亡日時 平成 28 年 12 月 14 日 (水) 午後 4 時 42 分
- (5) 死 因 肝臓出血による衰弱



スーチョワンバーラル「クイーン」

2 死亡の経緯

一週間前から座り込むことが多くなり、平成 28 年 12 月 14 日 (水) 午後 3 時 30 分頃に放飼場で起立不能となっているのを発見しました。動物病院に搬送し検査、処置を行いました。午後 4 時 42 分に死亡を確認しました。解剖の結果、肝臓の出血を確認しました。

3 クイーンのプロフィール・エピソード

クイーンは、平成 10 年 12 月 4 日に金沢動物園で誕生し、これまでに 4 頭の赤ちゃんを出産しました。4 頭のうち、平成 22 年 2 月に出産したメス 1 頭は、現在でも金沢動物園で飼育しています。

クイーンは、当園で飼育しているスーチョワンバーラルの中では最年長で、他の個体を引き連れるなど、メスの中では圧倒的な貫禄を見せていました。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

金沢動物園 園長 原 久美子 TEL.045-783-9400

【参考資料】

1 スーチョワンバーラルについて

和名	スーチョワンバーラル
英名	Szechuan Bharal
学名	<i>Pseudois nayaur szechuanensis</i>
分類	鯨偶蹄目 ウシ科
分布	中国の四川省、陝西省等の山岳地帯
特徴	「スーチョワン」とは、生息地の四川省の英語読み。中国名を「岩羊」といい、その名の通り標高 3,000m 以上の起伏の激しい山岳地帯に生息する。優れた跳躍力とバランス感覚を持ち、危険を察知すると外敵が近づけない高みへと駆け登る。 オスの体長は 115～165cm、体重は 25～80 kg。メスは一回り小さく体重は 40 kg 前後。体色は灰褐色で、足に白黒の模様がある。両性とも後方に湾曲し、開いた角をもつ。オスの角は大きく横に張りだしており、成長した角は 65～80cm に達する。
国内飼育園館	3 園館 28 頭（オス 14 頭、メス 14 頭） ※平成 28 年 12 月 15 日時点 群馬サファリパーク（メス 1 頭） 姫路セントラルパーク（オス 7 頭、メス 9 頭） 金沢動物園（オス 7 頭、メス 4 頭）
クイーンの出産実績	4 頭
飼育下での寿命	約 20 年

2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料（毎週土曜日高校生以下無料）
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）12/29～1/1
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場 1 番でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分（土・日・祝のみ）
- ◆URL：<http://www.hama-midoriinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100